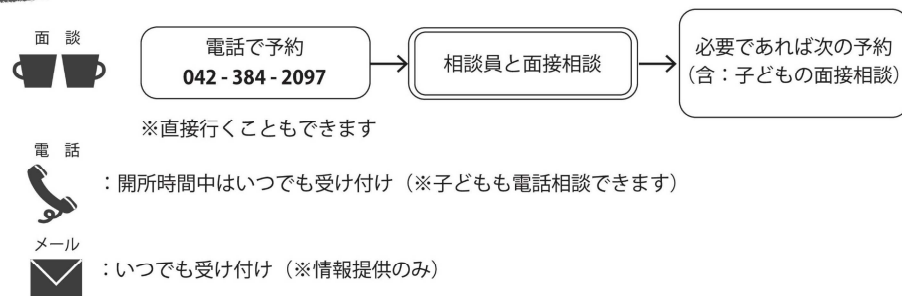


小金井市 教育相談所

教育委員会が管轄していて、幼児から高校生までの子とその保護者のいろいろな心配や悩みについて相談に応じています。

【住所】	小金井市本町 6-5-3 シャトー小金井別館 3階
【連絡先】	☎ 042-384-2097 ✉ kyouikukyoku-soudan.koganei@jcom.home.ne.jp
【相談方法】	面接、電話、メール
【相談日】	月曜～土曜（祝祭日除く）9:00～16:30 面接相談は大体1時間くらい。電話相談は開所時間中はいつでも受付 メール相談の返信は、情報提供のみで数日かかる場合あり
【子どもの対象年齢】	幼児（3歳程度）から高校生（18歳程度）まで市内在住であれば公立・私立は問わない
【相談員の資格】	臨床心理士（5名）・学校管理職経験者（3名）が交代で対応
【継続相談】	可能。ただし、18歳程度まで。回数制限はなし。相談員の交代も可能
【子どもだけの相談】	最初は保護者のみ。次回以降に子どもだけが相談に来ることはできる（ただし、原則的には保護者が引率）子どもの電話相談もあり
【親以外の相談】	原則的には保護者だが、場合によっては祖父母等でも可能

相談の流れ



もくせい教室（適応指導教室）概要

小金井市立小・中学校の児童・生徒で、集団生活や学校生活になじめず、学校に行けないで悩んでいる子どもたちに、学習や様々な活動を通して人とのふれあいの場を提供するところです。もくせい教室は学校ではありません。少人数の温かい雰囲気の中で、いろいろな体験を通して自立心を養い、集団生活への適応力を高め、学校へ行けるよう支援をしています。詳しいことは小金井市のHPをご覧ください。

きいてみました Q どんな相談ができますか？

A お子さんの様々な心配や悩みをお聞きます。発達に関する相談が多く、不登校や性格や行動などについての相談もあります。どんな内容でもいいので気軽に来てください。

例えば

友達と遊べない / 乱暴する / 気になる癖がある / お金や物を取る / 落ち着きがない / いじめる・いじめられる / 幼稚園や学校に行きたがらない / おねしょをする / 言葉がおそい / 勉強についていけない / 進路 等々

Q 相談はどれくらいありますか？

A 27年度の相談件数は、185件、延べ回数779回です。小学校低学年、小学校高学年、中学生の順で多くなっています。（小学校高学年と中学生は同数）

Q 教育委員会の管轄ということで、学校との関わりが気になりますか？

A 守秘義務があるので、基本的には外に出しません。

- ・いじめ
家庭が希望する場合は、学校と情報を共有することがあります。
- ・不登校
ケースバイケースです。要望があれば学校に連絡をとります。不登校の数はここ2、3年で割合は微増で中学校の割合の方が多いです。不登校の理由は都全体の傾向と同じで、学業や発達や友人関係など複合的に関わっています。学校以外の学びの場所として、もくせい教室（適応指導教室）を紹介する場合があります。しかし、不登校だけれど相談所にも来ることなく、全くどこもつながらないケースもあると思います。相談所としては登校は無理強いしないという姿勢です。
- ・学校や担任とうまくいかないとき
直接学校に何か言うことはできませんが、所長の判断で学校の様子を聞くことはあります。話を聞くのが主な役割です。
- ・発達について
発達に関する相談は多いですが、保護者の希望があれば学校に連絡することもあります。希望により検査（WISK、田中ビネーなど）をすることもできます。

取材後記

予想以上に多くの相談を受けているようでした。武蔵小金井駅から比較的近い便利な場所にありながら、あまり目立ちません。相談するのは勇気がいりますが、あまり人目についたくないときにはうってつけかと思います。学校現場に長いた元校長先生には学校とのやりとりのコツが聞けそうです。

同じフロアにある「もくせい教室」を、ちょっとだけ覗かせてもらいましたが、普段は小中学生がいっしょに活動しているそうです。